

県中小企業団体中央会に加盟する22の青年部組織を束ねる。自動車部品加工の明和工業(沼津市)代表。42歳。

「県青年中央会の活動について教えてください。」

「県内中小企業の若手経営者や後継者による異業種のネットワーク。県内の22青年部組織に約300社が加盟し、定期的に研修会や交流会を開いている。業種は機械金属や食品製造、運送業など幅広い。本県青年部は50年の歴史があり、全国の青年中央会組織の先駆的存在と言える」  
「青年中央会の魅力は。」

県青年中央会の会長に就任した

鈴木 慎一 さん (沼津市)

## この人



「研修会や異業種との交流を通じ、経営者としての視野を広げるための活動を目指している。業界や地域が違っても、人手不足や後継者問題など各業界が抱える課題には共通項が多く、社会情勢に目を向けるきっかけにもつながっている」  
「2018年度の活動計

画は。

「17年度の創立50周年事業を経て、次の一步を踏み出す年度と考えている。まずは会員が参加、発言しやすい体制を整え、県内外の他青年団体や親組織との連携も今まで以上に密に行っていきたい」

「今後の抱負を。」

「先輩世代が築いた組織をさらに強固にするため、会員同士の交流を深め、内外に県青年中央会の活動を周知していきたい」

◇ 趣味は釣り。週末は静浦港で友人の遊漁船に乗り、手伝うのが楽しみ。